

保護者 様

京都市立松原中学校
校長 安江 毅

「ファイナンスパーク学習」における学校ボランティアへの協力をお願い

地域・保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育の推進にご理解・ご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本校では、11月25日（月）に京都まなびの街生き方探究館の「ファイナンスパーク」へ体験学習に行く予定にしています。「ファイナンスパーク」では、施設の中に銀行、店舗等からなる「街」を再現し、生徒は設定された一人の社会人として行動し（例えば30歳・既婚・子ども2人で年収400万円等）、一箇月分の住宅費・食費・被服費・娯楽費・預金等、家計の支出に関する意思決定をします。この体験学習は、自らの生き方につながる生活設計能力を育成すること、働いて収入を得る大切さ、学校での学習が社会とつながっていることなどの理解を目的にしています。

つきましては、体験学習を行う生徒のお手伝いをしていただける学校ボランティアへのご協力を下記のとおりお願いいたします。なお、本ボランティアに際して、特別な知識や経験は必要ありません。普段生活をされている中でのお金のやりくりのコツや学習を進める生徒への簡単なアドバイスで十分です。どなたでもご参加いただくことができますので、皆様のご協力をお願いいたします。

記

- 1 活動依頼日 令和 元年 11 月 25 日 （ 月 ）
- 2 活動場所 京都まなびの街生き方探究館 2階「ファイナンスパーク」
京都市上京区西洞院通下立売下る東裏辻町402（地下鉄丸太町駅下車徒歩8分）
- 3 活動内容 学校ボランティアとして生徒へ生活設計体験学習のアドバイス
- 4 活動時間 現地集合9:15 終了15:00頃（午前中のみ活動など時間をご相談に応じます）
- 5 その他
 - ・ボランティア保険に加入する費用は、教育委員会が負担します。
 - ・交通費相当分として、トラフィカ京カード（1,000円分）が支給されます。
 - ・ご応募いただいた方には、学校よりボランティアマニュアルをお渡しします。
 - ・ボランティア活動の内容につきまして、ご質問や施設の見学希望がある場合は以下の連絡先までお願いします。

京都市教育委員会 京都まなびの街生き方探究館 （担当 吉岡 健志）

TEL:075-253-0880 FAX:075-253-0878 <http://www.edu.city.kyoto.jp/scfp/>

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・切り取り線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

「ファイナンスパーク学習」の学校ボランティアとして協力します。

○学校在籍の場合 _____年 _____組 生徒名 _____

保護者名 _____

○地域にお住まいの方 お名前_____ お電話番号_____

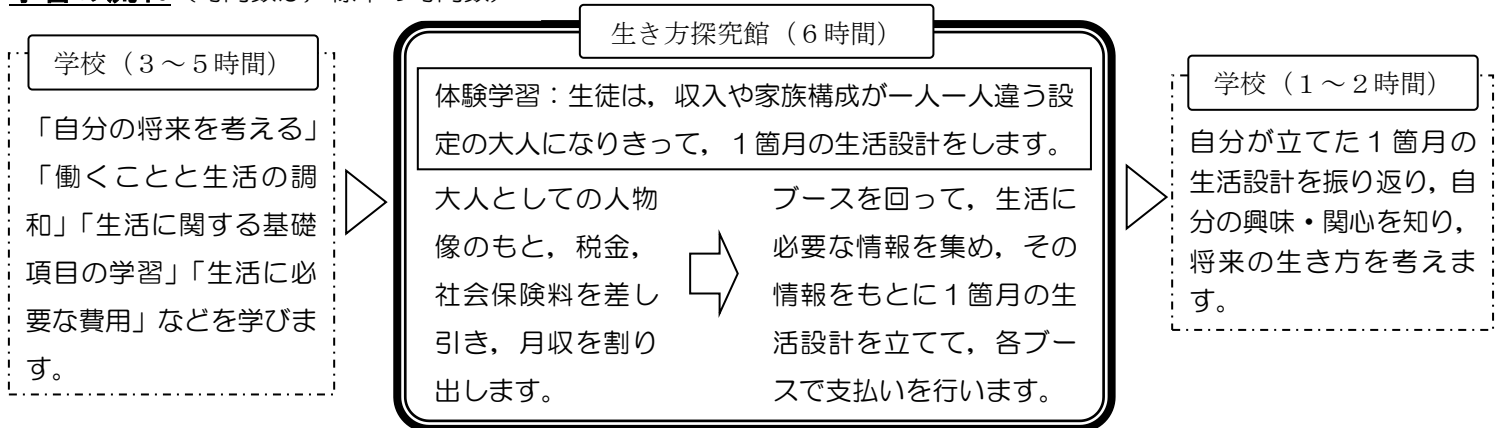
ファイナンスパーク

中学生
対象

京都まなびの街生き方探究館の2階に再現された不動産、衣服・食品、自動車、趣味娯楽等に係る事業所（17ブース・19業種）からなる「街」において、中学生が学校での事前学習を基に、税金・保険をはじめ住宅、光熱水費、食費など生活に必要な費用の試算、商品やサービスの購入・契約などを体験

社会にあふれる情報を適切に活用する力や自らの生き方につながる生活設計能力などを育成

学習の流れ（時間数は、標準の時間数）



※市民・学校ボランティアが子どもたちの活動を支援します

生徒たちの声

- ・「生活をする」ということがどんなに大変かということが分かりました。
- ・今までほしい物はすぐに買っていたけど、我慢をすることの大切さが分かりました。

学校ボランティアをされた方の声

- ・子どもたちの悩み、考えている姿を見て、とても微笑ましかったです。私も良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。
- ・私も日頃、何に何%までの割合なら大丈夫か…などあまり考えてこなかったのでもって勉強になりました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・大人も勉強になりました。行って良かったです。

教職員の声

- ・生徒が自分で考え、意思決定している様子がとてもイキイキと楽しそうだった。「今の自分」ではなく「大人になった自分」を想定して考えることができ、とてもいい学習になったと思う。
- ・育成学級の生徒たちに対して、特別なプログラムで指導いただき、無理なく楽しみながら学習を進めることができた。生徒一人ひとりが自分なりの気づきを得られた一日だった。

